

第143回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年10月11日(火) 10:00~10:10	場所	議場
出席者	西岡市長、小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、北村議会事務局長、堤企画政策課長、石原健康課長、水落財政課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策について 2 新型コロナウイルス感染症対策について 3 各部連絡事項 			
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策について 2 新型コロナウイルス感染症予防接種証明書のコンビニ交付が利用可能な事業所の追加について 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月14日をもちまして市長職を辞することとなりました。新型コロナウイルス発生以来、全庁を挙げて実に様々なことに対応してきた。まだまだ対応の最中ではあるが、引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。 ・ことワクチン接種に関しては、小金井市医師会を始め医療関係者の方々と緊密な関係を築き、連携・対応をしてきた。市内に大きな病院もなく、また保健所もない中で医療従事者の方々の強い使命感に支えられ、小金井独自のネットワークを構築し、ワクチン接種事業に取り組んできた。ワクチン接種に関して、小金井市は限られた資源を最大限有効に活用し日本医師会長にも高い評価を得ているということを知った。この取り組みで得たネットワークは小金井市の財産だと思っている。今後も他の事業を含めて役立てていただきたい。 <ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策について (財政課長) <ul style="list-style-type: none"> ・資料をご確認いただき、何かありましたら本日15:00までに財政課までご連絡ください。 2 新型コロナウイルス感染症対策について (健康課長) <ul style="list-style-type: none"> ・本日、新型コロナウイルス感染症対策担当課長は大規模接種会場の引越しがあため不在 				

である。

- ・大規模会場での接種について、10月12日から11月末まで日程を組み、水・木・土・日に接種を行う予定。保健師の確保について、子ども家庭部へ派遣依頼を出すこともあろうかと思う。その際はよろしくお願ひしたい。
- ・接種証明のコンビニ交付について、資料2を基に説明。
- ・今後の本部の開催について、感染状況が落ち着いてきていることもあり、来月から月1回程度の開催としたい。月初めの庁議後等に開催としたいが、何かあればご意見お願ひします。

(福祉保健部長)

- ・10月18日発送予定の2万7千件の接種券について、既に印刷が済んでいるが市長名が入っており、職務代理者に読み替えるためには事前に告示が必要だと担当のほうでは理解している。告示の時期等については総務課のほうに別途相談させていただくのでよろしくお願ひしたい。

(総務部長)

- ・その接種券以外にも似たような事例はあると思う。都度ご相談ください。

3 各部連絡事項

(総務部長)

- ・職員の感染者数について、9月は26人。10月は現時点で3名が陽性の報告が上がっている。数は落ち着きつつあるが、引き続き感染防止対策の取り組みをお願ひしたい。

(以上)